



# 懸け橋

練馬区立石神井西中学校  
学校だより 第10号  
平成30年2月26日  
校長 松丸 晴美

「考える力・伝える力を伸ばし合う」

平昌オリンピック大会では、連日テレビから目が離せないほど日本選手の健闘ぶりが伝えられています。2月17日(土)、ついに男子フィギアスケートの羽生結弦選手が、66年ぶりの2大会連続金メダル獲得を決め、大きな感動に包まれました。

同じ日将棋界では、第11回朝日杯オープン戦において、藤井聡太五段が、準決勝戦で羽生善治竜王を下し、続く決勝戦にも勝利して史上初の中学生優勝・六段昇進という素晴らしい記録を打ち立てました。連日のオリンピック報道に比べると扱いは小さいですが、こちらもかなりのビッグニュースです。

駒の種類と動かし方の基本ルールしか知らない私ですが、2つの点で棋士の能力にはいつも感服させられます。1つ目は、自分がこの駒をあそこに動かしたら、相手はあそこに打つだろう。そうなる・・・というように何十手先まで予想をする能力です。2つ目は、対戦が終わった後、自分が動かした駒の動き(棋譜)をすべて諳んじる能力です。

もちろん日常生活の様々な場面で、私達は少し先を予測しながら行動を起こし、少し過去の自分の動きを振り返ることは無意識に行っています。しかし、藤井聡太さんの堂々とした対局時の姿や対戦終了後のインタビューに答える姿を見ると、この中学3年生の頭の構造はどうなっているのだろうか? 学校での生活や勉強はどうなのだろうか? ふと考えてしまいます。



本校では、各教科や総合的な学習の時間、道徳の授業の中で、「考えや意見を伝え合う」話し合い活動と個人や班で調べたことや学んだことをICT機器などを使用して発表や相互評価する機会を増やし、生徒の考える力と表現する力の育成に努めてきました。

本校3年生の全国の質問紙調査結果を見ると、「授業で自分の考えを発表する機会や生徒間で話し合う活動をよく行っていたか」「自分たちで課題を立て、自ら考えて取り組んでいたか」という質問に対して、「あてはまる」と答えた生徒の割合は、全国や都の平均を上回る約80%でした。

一方で、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意か」という質問では、58%が「あまり得意ではない」と答え、「考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいか」という質問では、45%が「難しい」と回答しています。

この調査から、あまり得意ではないが自分で考えて伝えようとよく努力している姿が浮かび上がってきました。興味深いことに、「友達の考えを受け止めて自分の考えをもったり深めたりすることができた」という質問には90%を超える生徒が「できた」と答えています。このことから、考える力や表現する力を伸ばすには、友達の考えや意見をよく聞き、そこから自分の考えを深めたり、広げたりすることが有効であるとわかります。今年度は、授業に加え生徒会朝礼でも、各委員会からの報告や呼びかけに、寸劇やプレゼンテーションを取り入れるなど自分たちで考え、工夫する姿が増えてきました。これからも、様々な機会を通じて、生徒達の思考力・表現力を伸ばしていきたいと思ひます。

## 1 学年総合的な学習 ～調べ学習発表会～

生涯学習部主任 1 学年 三岡一隆

2月9日（金）、体育館で「調べ学習発表会」を行いました。11月の上野と浅草への校外学習をはさんでの、約半年間の調べ学習の総まとめです。

日本や江戸東京の歴史や文化、日本の自然や科学技術の歴史について知ることを大テーマとし、事前学習ではパソコン室でネットサーフィンをしながらそれぞれが自分の興味関心をさぐり個人のテーマを設定しました。そして校外学習当日には浅草寺を初め様々な史跡や上野の国立科学博物館などの博物館、美術館を見学して、資料収集や写真撮影をしました。

事後学習ではテーマを修正したり具体的にしながら、関町図書館やパソコン室で複数の情報を収集し、知識や理解をさらに深めてそれをまとめた新聞を作成。できあがった新聞をもとにクラス内で学習の成果を発表し、お互いに評価し合いました。そして発表部門、新聞部門それぞれ各クラス二人ずつ優秀賞を選び、2月9日の体育館で発表と表彰を行いました。

選んだテーマは、浅草の町や寺社、雷門や五重塔、仲見世、隅田川花火大会の歴史など日本の文化や風俗の歴史に関すること、深海魚、古代生物、動物の生態、絶滅危惧種、日本列島の成り立ちや雪の結晶などの自然科学、また、時計や地震計、医学の始まりと進歩など科学技術の発展についてと多岐にわたっていました。興味関心の幅の広さと、それぞれのテーマをつきつめたり広げたり、新しい疑問をもったりしていく姿勢に、将来の日本の社会を支えていくべき力の源を感じ、たいへん頼もしく思いました。



関町図書館で、書籍検索のレクチャーを受けてから

発表後の講評では、「自分の興味関心がどこにあるのかを見つけられるかが大切だと何回も確認しながら半年間やってきた。総合的な学習だけでなく学校で行う勉強は全てそのためのものと言ってもよい。世の中には、ある程度時間をかけて覚えたりしたり、訓練したり、苦勞して体験したりしなければ本当のおもしろさがわからない物事がたくさんある。1年生の総合的な学習の中心は「学び方を学ぶ」ことだった。今回自分で学んで得たこと、他の人の新聞や発表を見て学んだことを、来年度の職場体験、再来年の自らの進路選択やその他全ての勉強に生かしてほしい。そして、自分の可能性を広げていってほしい。」と話がありました。

また、校外学習では、「日本のよさを海外へ発信していく態度を身に付ける」ことを目的に、外国人旅行者の多い浅草寺周辺で英語でインタビューする体験も行いました。何を質問するかを相談し、呼び止める人、名前等を尋ねる人、メモをとる人など分担を決めて発音練習して臨みました。話しかけるときはドキドキして緊張した人もいたようですが、ほとんどの方が笑顔で快く答えてくださり、一緒に写真撮影もしていただきました。貴重な体験をすることができたと思います。36の班が、合計で52人、19カ国の方にインタビューをすることができました。一緒に撮った写真やインタビューの内容をまとめたものを、保護者会の時期に掲示しますので、ご来校の際は是非ご覧下さい。



12人が写真や図を示しながら調べたことを発表



雷門前で、外国人旅行者の方に突撃インタビュー中。

## 第2学年スキー移動教室

スキー移動教室担当教員 2学年 宮内稜大

1月22日(月)から25日(木)までの3泊4日、長野県軽井沢でスキー移動教室が行われました。実行委員は12月4日から活動を始め、約1か月間準備をしてきました。生活のルールやお小遣いの金額を決めたり、事後アンケートの作成をしたり、係長としての役割を果たすなど、精力的に活動していました。実行委員の努力の成果として、スローガンの『自分を律し、安全に学び、楽しもう!』は達成されたのではないのでしょうか。

1日目の午後から3日目の午後まで、湯ノ丸スキー場でスキー実習が行われました。能力別の班に分かれ、各班にスキー指導員がついて実習指導を行いました。2日目の午前中に、指導員によるデモンストレーションを見て、さらにやる気に満ちた生徒たちは、日に日にスキーが上達していました。3日目の夜には、体育館でダンス大会が行われ、各クラス男女別で思い思いのダンスを披露しました。

学年の課題であった「話を聞く姿勢と雰囲気をつくる」については、実行委員や室長をはじめ、生徒たち自身で声かけをするなど、努力が見られました。以前に比べて、雰囲気を素早く作ることができるようになりましたが、最後まで話を聞くことはもう一息のところですが、よく話を聞いて、よく考えることができる半面、その考えを友達に言いたくなりお喋りをしてしまうことがありました。人の話を最後まで聞ける、さらに良い集団になって行きましょう。

☆実行委員による生徒アンケートのまとめ☆

	質問項目	平均値(最大5)					
		A	B	C	D	E	F
1	行事を楽しむことができたか。	4.61	4.68	4.41	4.69	4.75	4.54
2	集団生活を通して班員との親睦を深められたか。	4.54	4.58	4.41	4.53	4.53	4.29
3	バスの中では楽しくかつ落ち着いて過ごせたか。	4.39	4.52	3.88	4.25	4.44	3.96
4	周りに気を配って過ごせたか。	4.18	4.31	4.28	4.16	4.22	3.96
5	健康に留意して生活できたか。	4.36	4.39	4.38	4.59	4.47	4.1
6	食事は残さず食べたか。	4.39	4.11	4.59	4.59	4.28	4.39
7	けじめをつけて安全に行動できたか。	4	4.17	4.31	4.38	4.22	4.07
8	感謝の気持ちを込めて挨拶できたか。	4.32	4.23	4.38	4.44	4.31	4.25
9	係の仕事を責任を持って全うできたか。	4.5	4.41	4.56	4.53	4.34	4.19
10	スキー教室の目的を達成できたか。	4.43	4.45	4.41	4.38	4.53	4.32



## 各種表彰の記録



第 67 回 “社会を明るくする運動” 東京都推進委員会主催の作文コンテスト  
石神井西中学校は東京保護観察所所長より感謝状をいただきました。(10/10)

第 50 回音楽鑑賞教育振興作文募集中学生の部(2/4) ……公益財団法人音楽鑑賞振興財団主催  
石神井西中学校からの作品は、音楽の楽しみや感動を豊かに表現したすばらしい作品である  
ということで賞状をいただきました。

東京都教育委員会 防災標語コンクール(1/17)  
優秀作品 白神寛太 (校内 5 カ所に標語を印字したのぼりを立ててあります)

第 9 回中学生「東京駅伝」大会(2/4)  
男子個人 2km の部 第 7 位 道地涼介 (練馬区は男女とも 5 位でした)

### バスケットボール部

第 17 回バスケットボール練馬ジュニア杯一年生交流大会(1/20)  
男子の部 優勝 (優秀選手賞 田口湧大)  
女子の部 優勝 (優秀選手賞 土田 涼)



### 吹奏楽部

第 51 回東京都中学校アンサンブルコンテスト(1/20)  
A 部門金賞 木管五重奏 (1 年鈴木瑞穂、太田陽菜、野澤菜々美、松本千宙、渡辺海咲)

### 陸上部

第 56 回東京都中学校ロードレース大会(1/21)

男子 2・3 年	2km 競走	第 4 位	記録 7 分 14 秒	藤村慶弥
男子 1 年	2km 競走	第 1 位	記録 7 分 02 秒	白磯 拓
女子 2・3 年	1km 競走	第 3 位	記録 3 分 37 秒	小川穂里
女子 2・3 年	1km 競走	第 4 位	記録 3 分 36 秒	高木星音
女子 2・3 年	1km 競走	第 8 位	記録 3 分 41 秒	蓑原愛奈
女子 1 年	1km 競走	第 1 位	記録 3 分 22 秒	
女子 1 年	1km 競走	第 1 位	記録 3 分 30 秒	西田麻沙
女子 1 年	1km 競走	第 5 位	記録 3 分 31 秒	中村愛花
女子 1 年	1km 競走	第 5 位	記録 3 分 38 秒	村上千夏



### 卓球部

第 27 回東京都中学校区部新人卓球大会(1/27)  
女子団体 第 3 位 → 関東大会(3/17~)へ進出  
第 36 回練馬区中学校学年別研修卓球大会(2/4)  
1 年女子シングルス 第 1 位 岩崎 泉、第 3 位 木村菜々

